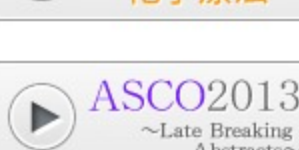




ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ 教室日記



- ▶ 岐阜大学医学部
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- ▶ 岐阜大学医学部附属病院腫瘍外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第234回 岐阜外科集談会を開催しました

第234回 岐阜外科集談会を開催しました

投稿日：2020年12月13日(日)

第234回 岐阜外科集談会
日本臨床外科学会岐阜支部会 特別講演会
岐阜県医師会外科医部会

日時：令和2年12月12日(土) 15時00分～18時00分
Web会場：岐阜大学附属病院内 北診療棟3階 Webカンファレンス室
参加費：500円

本会はZoomを活用したオンライン形式での開催となります。
参加ご希望の先生は12月11日(金)12時までに、下記メールアドレスまでご一報頂けますようお願い致します。返信をもってオンライン参加用のリンクを送付させていただきます。
※高度先進外科医局メールアドレス surg-1@gifu-u.ac.jp

【一般演題】15:00～16:00
座長：岐阜赤十字病院 外科 高橋啓
1. Je-Jejunal herniaの2例および文献的考察 ②
岐阜協栄総合医療センター 外科
○大野慎也、田中貴行、西合隆、長尾成敏、長尾貴子、田中千弘、杉本雄哉、小森亮嗣、小本俊敏子、前田健一、渡邊 卓、浅井竜一、鈴木健斗、小堀英典、杉山恵みり
2. 回腸憩室による腸管捻転の1例 ②
岐阜市市民病院 外科
○太田雅斗、佐々木義之、中島拓哉、朝山俊秀、関口 岳、藤田賢仁、松本幸太、棚橋利行、八幡和志、長田真二、山田 誠、杉山健幸
3. 切除不能肝転移に対してLiver firstで完治術が可能となったS状結腸癌の1例 ②
岐阜大学医学部附属病院 消化器外科
○杉江雄斗、中津 光、木田幸華、服部公博、岡本純一、上原万知、水谷千佳、末次智成、京 敏洋、寛川信一郎、名藤悠太、安藤 聖、岩田幸紀、浅野好美、今井健輔、加藤久尚、今井 寿、加藤光嗣、田中善宏、奥村直樹、松橋道彦、村瀬勝俊、高橋孝夫、二村 学、吉田和弘
4. 当院におけるsGFT法を用いた噴門側胃切除術の導入
水沢記念病院 外科
○遠藤真英、小久保健太郎、斎藤史朗、坂下文夫、七田里生、山口和也、今井直基、佐治重孝
5. 正中弓状韧带を伴う下胸十二指腸動脈瘤破裂の1例 ②
大垣市市民病院 外科
○橋本 響、金岡祐次、亀井雄太郎、前田敦行、高山祐一、高橋崇英、榊山宗泰、清坂和明、田中祐介、手嶋浩也、在久岡政宣、森 起和、吉田大樹、坂下勝茂、山川ありさ、甲斐巧也、日比野佑希
6. 胸腺腫に対する胸腔鏡下アプローチによる手術経験
岐阜大学医学部附属病院 呼吸器センター 呼吸器外科¹⁾
岐阜大学大学院医学系研究科 高度先進外科学分野²⁾
○藤羽律記¹⁾、白橋幸洋¹⁾、山本裕崇¹⁾、松本光善¹⁾、宮本祐作¹⁾、小室康隆²⁾、島袋勝也²⁾、坂井 修²⁾、山口聖次郎²⁾、加藤貴吉²⁾、梅田俊嗣²⁾、中村康人²⁾、土井 謙²⁾、若田 尚²⁾

○ 一般演題の口演時間は5分、質疑応答は3分(計8分)です。
○ 演者の先生は時間厳守をお願い致します。
○ 卒後5年以内の先生のご発表が若手奨励賞対象となっております。(演題名の右側に②と表記)
該当する演者の方は特別講演終了後に表彰式がございますので、必ず最後まで聴講頂くようお願い致します。

共催：岐阜外科集談会、日本臨床外科学会岐阜支部会、岐阜県医師会外科医部会

共催セッション

【特別講演】16:00～17:00
座長：岐阜大学大学院医学系研究科 高度先進外科 教授 土井 謙 先生

「特定行為研修と修了者の臨床での活動」
藤田医科大学 心臓血管外科学 教授 高木 靖 先生

共催：岐阜外科集談会、日本臨床外科学会岐阜支部会、岐阜県医師会外科医部会、第一三共株式会社

【論文賞 受賞講演・授賞式】17:00～17:20
「術前biweekly-DCF療法が奏功した食道胃接合部癌の1例」(日臨外誌 80(4), 707-713, 2019)
岐阜大学医学部 腫瘍外科
○末次智成、田中善宏、坂野慎哉、今井健輔、山口和也、吉田和弘

「ステントグラフトで止血した標準十二指腸切除後急性動脈瘤出血の1例」(日臨外誌 79(10), 2171-2174, 2018)
久美愛厚生病院 外科¹⁾
愛知医科大学放射線科²⁾
○酒徳弥生¹⁾、森岡 啓¹⁾、加藤健空¹⁾、堀 明洋¹⁾、鈴木謙次郎²⁾、石口恒男²⁾

【若手奨励賞授賞式】17:20～18:00

当 番 岐阜大学大学院医学系研究科 高度先進外科
共 催 岐阜外科集談会、日本臨床外科学会岐阜支部会、岐阜県医師会外科医部会
後 援 岐阜大学医学部附属病院がんセンター

2020年12月12日に第234回岐阜外科集談会をweb開催しました。

一般演題6題と、特別講演として藤田医科大学心臓血管外科学教授の高木靖先生をお招きして開催しました。

一般演題の座長は岐阜赤十字病院外科の高橋啓先生が行いました。

当科からは杉江雄斗先生が、「切除不能肝転移に対してLiver firstで完治術が可能となったS状結腸癌の1例」を発表し、若手奨励賞を受賞しました。



特別講演は、岐阜大学高度先進外科教授 土井謙先生が座長をされ、藤田医科大学心臓血管外科学教授 高木靖先生に「特定行為研修と修了者の臨床での活動」というテーマで御講演いただきました。



「外科医不足」が叫ばれる中、アメリカを中心に海外ではすでに組み込まれている看護師による特定行為。これを日本で積極的に取り組み、実際に特定行為研修をおこなっては容易ではないことは言うまでもなく、岐阜大学でも難航しているのが現状です。実際にどのように研修し、どう臨床の現場で活動するかわかりやすく解説していただきました。当科の吉田和弘教授もweb上で特定行為研修を導入するにあたっての難しさについて討論され、大変盛り上がりしました。普段、なかなか拝聴することのできない内容でもあり大変勉強になりました。

最後に論文賞として当科の末次智成先生が「術前biweekly-DCF療法が奏功した食道胃接合部癌の1例」を発表しました。



謝辞
高木靖先生には大変お忙しい中御講演いただきまして、誠にありがとうございました。医局員一同、心より感謝申し上げます

ご案内

- トップページ
- 教授挨拶
- 教室紹介
- 診療内容
- 外来担当表
- セカンドオピニオン
- 研究課題
- 臨床試験
- 業績
- 研修・入局案内
- 関連病院紹介
- スタッフ紹介
- 教室日記**
 - 2022年
 - 2021年
 - 2020年
 - 2019年
 - 2018年
 - 2017年
 - 2016年
 - 2015年
 - 2014年
 - 2013年
 - 2012年
 - 2011年
 - 2010年
 - 2009年
 - 2008年
 - 2007年
- オプトアウト対象の臨床研究
- 寄付講座
- 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > Takeda Colorectal Cancer Web-seminar in Gifuを開催しました

Takeda Colorectal Cancer Web-seminar in Gifuを開催しました

投稿日：2020年12月9日（水）

Takeda Colorectal Cancer Web-seminar in Gifu

【日時】2020年 **12月4日（金）19:00~20:15**

本Web講演会は、先生ご自身のパソコン/モバイルでもご視聴いただけます

【特別講演1】
 座長 前田 敦行 先生 大垣市民病院 外科部長
 演者 牧山 明資 先生 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授

「大腸がん診療 最近のトピックス ~リキッドバイオプシーを日常診療に~」

【特別講演2】
 座長 吉田 和弘 先生 岐阜大学医学部附属病院 病院長
 演者 花井 恒一 先生 藤田医科大学 総合消化器外科 教授

「大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望」

2020年12月4日に藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生をお招きし、Takeda Colorectal Cancer Web-seminar in Gifuを開催しました

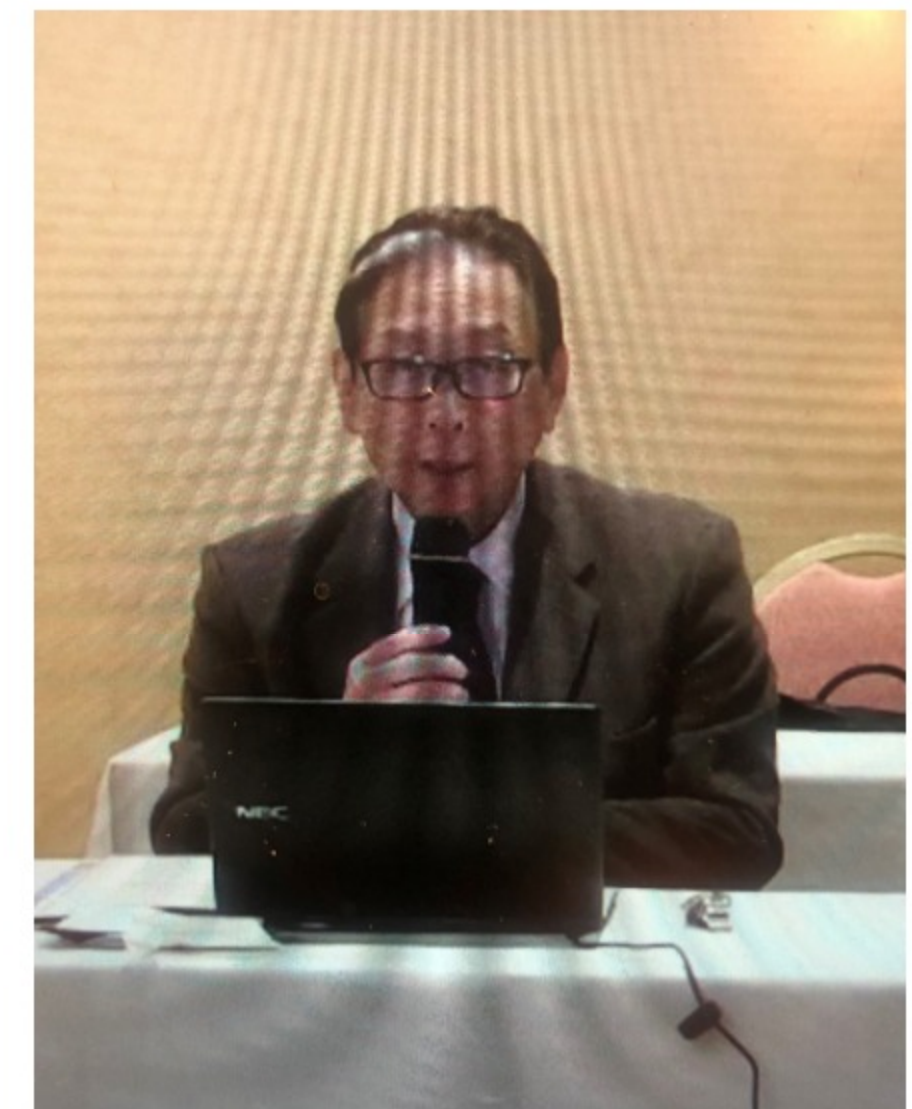
【基調講演】
 座長：大垣市民病院 外科部長 前田 敦行先生
 演者：岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資先生
 テーマ：『大腸がん診療 最近のトピックス ~リキッドバイオプシーを日常診療に~』



基調講演では、大垣市民病院 外科部長 前田 敦行先生が司会をされ、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資先生に講演いただきました。牧山先生には、BRAF変異大腸癌に対する新規治療薬について、作用機序から実際の使用法、臨床試験におけるデータを用いて解説していただきました。また、ctDNAやRASの再検索の意義や、実臨床におけるポイントを解説していただきました

【特別講演】
 座長：岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘先生
 演者：藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生
 テーマ：『大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望』

特別講演では、岐阜大学医学部附属病院長・腫瘍外科 吉田 和弘教授が司会をされ、藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生に御講演いただきました。



花井先生には、『大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望』のテーマで御講演いただきました。ロボット手術の歴史、導入の実際、SiからXiへの変遷、ポート配置の工夫、ロボット手術の特性などを実際の写真、動画で解説いただき、自施設でのデータを用いて成績を示していただきました。大変きれいな手術動画をみせていただき、若手外科医のロボット手術へのモチベーションをあげて頂きました。また、結腸癌にロボット手術を施行したご経験も動画で解説頂き、大変興味深く拝聴させて頂きました

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



- ▶ [岐阜大学医学部](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 第19回 岐阜腫瘍外科研究会を開催しました。

第19回 岐阜腫瘍外科研究会を開催しました。

投稿日：2020年11月25日（水）

2020年11月25日に東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座 消化器外科学分野教授 海野 倫明先生をお招きし、第19回 岐阜腫瘍外科研究会を開催しました。

第19回 岐阜腫瘍外科研究会

日時：令和2年11月25日(水) 19:20～20:20
 場所：Web講演会（事前登録制）

◇ ◇ ◇ プログラム ◇ ◇ ◇

基調講演（19:20～19:40）

座長 木沢記念病院 外科部長 今井直基 先生
「当院における膵癌Conversion surgeryについて」

岐阜大学大学院医学系研究科 低侵襲・がん集学的治療学講座
 特任教授 村瀬 勝俊 先生

特別講演（19:40～20:20）

座長 岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授
 岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘 先生
「膵癌周術期治療に関する最新情報」

東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座
 消化器外科学分野 教授 海野 倫明 先生

【基調講演】
 演者：岐阜大学大学院 医学系研究科 低侵襲・がん集学的治療学講座
 特任教授 村瀬 勝俊先生
 座長：木沢記念病院 外科部長 今井 直基先生
 テーマ：『当院における膵癌Conversion surgeryについて』

基調講演では、木沢記念病院 外科部長 今井 直基先生が司会をされ、岐阜大学大学院 医学系研究科 低侵襲・がん集学的治療学講座 特任教授 村瀬 勝俊先生に講演いただきました。
 村瀬 勝俊先生は、『当院における膵癌Conversion surgeryについて』をテーマに、まず当院の切除可能膵癌(R膵癌)・切除可能境界膵癌(BR膵癌)・切除不能膵癌(UR膵癌)に対する治療方針をご説明いただきました。その後、Conversion Surgeryに関するこれまでの治験を踏まえて、当院での適応基準とConversion Surgeryを施行した11例の治療成績、今後の検討課題について、3例の症例提示を含めて話されました。

【特別講演】
 座長：岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授
 岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘先生

演者：東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座
 消化器外科学分野教授 海野 倫明先生
 テーマ：『膵癌周術期治療に関する最新情報』

特別講演では、岐阜大学医学部附属病院院長・腫瘍外科 吉田 和弘教授が司会をされ、東北大学大学院 医学系研究科 外科病態学講座 消化器外科学分野教授 海野 倫明先生に御講演いただきました。



海野 倫明先生には、『膵癌周術期治療に関する最新情報』のテーマで御講演いただきました。最初に、膵癌治療の変遷とこれまでの成績についてご説明いただき、mFOLFIRINOX・Gemcitabine+nab-paclitaxel療法を含めた周術期治療に関して、最新の臨床試験結果と知見をお教えいただきました。R膵癌に対する術後補助化学療法に関しては、日本(S-1)と欧米(mFOLFIRINOX)の違いを、臨床試験の成績を提示して、ご説明いただきました。
 続いて、Prep-02試験(切除可能膵癌に対するGemcitabine+S-1併用術前化学療法の第II/III相試験)に関して、詳細にご説明いただきました。MSTは、Gemcitabine+S-1併用術前化学療法群(NAC-GS群)では36.72カ月、手術先行群(UP-S群)では26.65カ月(HR for death, 0.72, 95%CI 0.55-0.94, p=0.015)と、生存期間の延長を示し、昨年膵癌診療ガイドラインが改定され新たな標準治療とされた、素晴らしい治療成績をお示しいただきました。また、NAC-GS群で病理学的リンパ節転移陽性率と肝転移再発率が有意に減少する点、およびGS療法の高い安全性と実現可能性に大変感銘を受けました。続いて、膵癌治療の今後の検討課題(最適レジメ、治療期間、高齢者、術前治療を省略/強化すべき症例、術前生検)に関して、お教えいただきました。審査腹腔鏡施行に関しては、R膵癌で24%、BR膵癌で27%の症例で、新たに転移が発見されるとご説明いただき、審査腹腔鏡の重要性を改めて痛感しました。最後に Minimam Invasive Surgery(MIS)を含めた、今後の展望に関してお教えいただき、さらなる膵癌治療成績の向上が期待されました。

謝辞
 海野 倫明先生には平日の夜間にもかかわらず、ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

◎ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



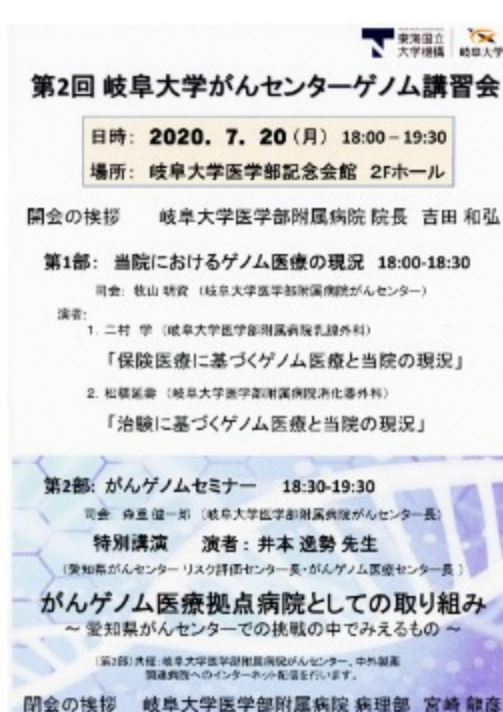
-
-
-
-

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 第2回岐阜大学がんセンターゲノム講習会が開催されました。

第2回岐阜大学がんセンターゲノム講習会が開催されました。

投稿日：2020年7月21日（火）



2020年7月20日に、医学記念会館にて、第2回岐阜大学がんセンターゲノム講習会が開催されました。当院はがんゲノム医療の推進、ゲノム医療拠点病院の取得を目指しており、今回は愛知県がんセンターより井本逸勢先生をお迎えして勉強会が開催されました。

開会の挨拶 岐阜大学医学部附属病院院長 腫瘍外科教授 吉田和弘先生



第1部：当院におけるゲノム医療の現況

司会 岐阜大学医学部附属病院がんセンター 牧山明資先生

1. 「保険医療に基づくゲノム医療と当院の現況」



岐阜大学医学部附属病院 乳腺外科 二村学先生

二村先生から当院のがん遺伝子パネル提出の状況、ゲノム拠点病院に向けてのこれまでの当院の取り組みとこれからの取り組み、今後の岐阜大学エキスパートパネルの立ち上げについてお話しされました。

2. 「治験に基づくゲノム医療と当院の現況」



岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 松橋延壽先生

ゲノム医療に向けた吉田和弘教授の10年間の歩み、当科のSCRUM Japanに参加しての取り組み、今後のゲノム医療を中心とした岐阜医療コンソーシアムの構想について説明されました。今後はPrecision Oncologyとして見える癌から見えない癌へと対象を移していくために、さらに積極的な治験や臨床研究への参加の必要性を感じました。

第2部：がんゲノムセミナー



司会 岐阜大学医学部附属病院がんセンター長 森重健一郎先生

特別講演

「がんゲノム医療拠点病院としての取り組み
～愛知県がんセンターでの挑戦の中で見えたもの～」



愛知県がんセンター リスク評価センター長・がんゲノム医療センター長 井本逸勢先生

がんゲノム医療とがんゲノムプロファイリング検査CGPのOverview、保険医療でのCGPを用いたがんゲノム医療の実践について分かりやすく講演いただきました。愛知県がんセンターでのCGPの現状、個別化医療と臓器横断型適応薬は表裏一体であること、一貫した患者や家族へのオリエンテーションのためコーディネーターは大変重要であることなど、がんゲノム医療拠点病院を目指すために考慮すべきことが良くわかりました。

平日の夜間の開催でしたが多くの職員の方々が参加され、がんゲノム医療、拠点病院の取得にむけて、みなさん大変熱心に聴講していました。



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院腫瘍外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > Web開催 Gastric Cancer Cutting Edge in Gifu (Lilly GI Web Conference) が開催されました

Web開催 Gastric Cancer Cutting Edge in Gifu (Lilly GI Web Conference) が開催されました

投稿日：2020年7月17日（金）



2020年7月17日に、胃癌治療のエキスパートである山梨大学医学部 外科学講座第一教室教授 市川大輔先生と岐阜大学医学部附属病院 がんセンター准教授 牧山明資先生 のお二人を演者として、当科の毎年恒例のGastric Cancer Cutting Edge in Gifuが開催されました。本年は当大学を中継会場として、当科ではコロナ禍で初めてのWeb開催となりました。



当日はSocial distancingに配慮し、岐阜会場と山梨会場を結んで、全国に発信されました。



特別講演① 薬物療法パート

岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学教授 清水雅仁先生が司会をされ、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター准教授 牧山明資先生に御講演いただきました。



特別講演① 薬物療法パート 司会
岐阜大学大学院 消化器病態学 清水雅仁 教授



特別講演① 薬物療法パート 演者
岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 牧山明資 准教授

牧山明資先生は、2020年1月より九州大学から当院へ着任された、岐阜県で初の腫瘍内科医で、がん薬物療法のエキスパートです。日常臨床では手術を中心としたわれわれ腫瘍外科医と、薬物療法を中心とした腫瘍内科医の牧山明資先生と連携をとり、カンファレンスも一緒にを行い、現在、腫瘍内科と腫瘍外科が一丸となって癌治療を行っています。

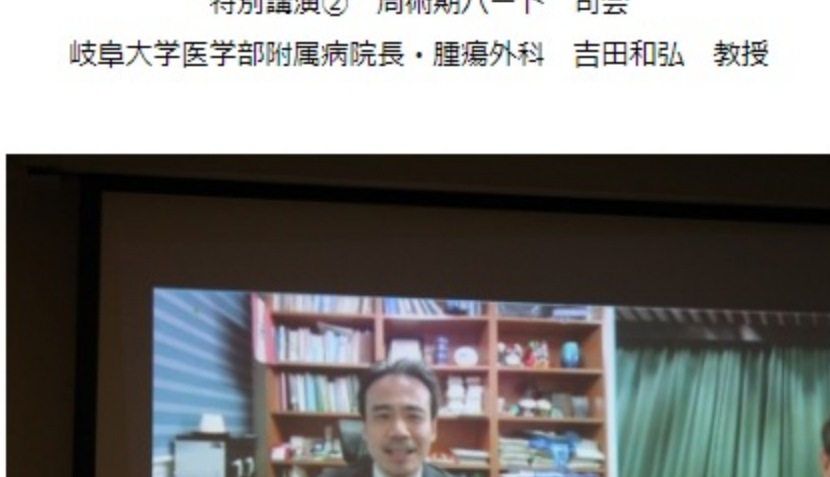
牧山明資先生には『胃癌薬物療法の新展開2020』のテーマで御講演いただきました。講演では進行再発胃癌化学療法のOver viewとHER2陽性胃癌に対する治療戦略についてお話しいただきました。特に高度腫瘍播種・腹水貯留の胃癌に対して、1次治療としてのFOLFOXの有効性、2次治療としてのPTX+RAMの有効性を、臨床試験の結果やご自身の経験された症例から説明いただきました。2次治療以降の重要性が良くわかり、全てのラインを生かし切る治療戦略の必要性を感じました。HER2陽性胃癌では2次治療においてPTXにTmabの上乗せ効果は証明されず、抗HER2抗体は推奨されないこと、しかし新規で承認間近のT-DXdの使用に大変期待が持て、今後の胃癌化学療法の新たな展開が良くわかりました。

特別講演② 周術期パート

岐阜大学医学部附属病院院長・腫瘍外科教授 吉田和弘先生が司会をされ、山梨大学医学部 外科学講座第一教室教授 市川大輔先生に御講演いただきました。



特別講演② 周術期パート 司会
岐阜大学医学部附属病院院長・腫瘍外科 吉田和弘 教授



特別講演② 周術期パート 演者
山梨大学医学部 外科学講座第一教室 市川大輔 教授

市川大輔教授には『鏡視下胃切除の現状と今後』のテーマで御講演いただきました。EBMとしての低侵襲治療には腹腔鏡下胃切除のRCTを明確にまとめたご自身の手術動脈の諸問題ではPGに伴う逆流性食道炎を防止する再建方法のご自身の手術動脈を供覧しながら説明いただきました。最後に胃癌治療の今後について、省略できる可能性のあるリンパ節廓清の範囲や高齢者に対する腹腔鏡手術の可能性をお話しいただきました。胃外科癌治療は根治性と安全性・妥当性、そして低侵襲性を両立する必要があり、さらに個々の患者に応じた治療を行う重要性が良くわかりました。

当日は3密を避け、医局員もWeb中継を視聴しました。



謝辞
市川大輔教授には、ご多忙のなか山梨から御講演していただき、誠にありがとうございました。次回は直接お会いできる日を心待ちにしております。医局一同、心より感謝申し上げます。



▼ ご案内

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)

▶ **教室日記**

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

2007年

▶ [オプアウト対象の臨床研究](#)

▶ [寄付講座](#)

▶ [同門会](#)



- [岐阜大学医学部](#)
- [岐阜大学医学部附属病院](#)
- [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
- [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ 教室日記

[トップページ](#) > [教室日記](#) > [吉田教授がASCO covid-19 Webinarにて講演されました](#)

吉田教授がASCO covid-19 Webinarにて講演されました

投稿日：2020年5月 6日 (水)

2020年5月5日に吉田和弘教授がASCO covid-19 Webinarにてパネリストとして講演されました。大変勉強になります。

以下、動画へのリンクになります。

<http://bit.ly/2VQFDZ2>

[▲ページの先頭へ戻る](#)



▼ ご案内

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)

▶ [教室日記](#)

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

2007年

▶ [オプアウト対象の臨床研究](#)

▶ [寄付講座](#)

▶ [同門会](#)



[岐阜大学医学部](#)

[岐阜大学医学部附属病院](#)

[岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)

[岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ 教室日記

[トップページ](#) > [教室日記](#) > [スタッフ紹介を更新しました](#)

スタッフ紹介を更新しました

投稿日：2020年4月 1日 (水)

2020年4月1日より4名の医師が当科に赴任しました。

加藤久尚 助教（小児外科）

三井範基 医員

小塩英典 医員

中島拓哉 医員

[スタッフ紹介更新](#)

[▲ページの先頭へ戻る](#)